

令和4年度
小松市
決算のあらまし



決算って何？

1年間（4月1日から翌年の3月31日まで）に予算で決められたお金の使い道に沿って、実際どのようにお金が使われたかを表すものです。

令和4年度決算の特徴

歳入では、企業業績や個人消費の回復などにより、市税がコロナ禍前の水準にまで回復したほか、昨年8月の大雨災害や除雪などに多額の経費がかかったため、地方交付税が大幅に増額し、歳入総額は553.3億円の決算額となりました。

歳出では、北陸新幹線小松駅開業という千載一遇のチャンスに向けた小松駅周辺整備や幸八幡線の整備、学校改修等の建設事業費が増加したことや、大雨災害に係る災害復旧・救助対策など早期復旧と生活再建支援、学校給食無償化の全中学生への拡大などに取り組んだことにより、歳出総額は540.9億円の決算額となり、収支としては7.4億円の黒字決算となりました。



もくじ

1年間でいくらお金を使ったの？	・・・	1
-----------------	-----	---

一般会計の内訳は？	・・・	2
-----------	-----	---

何にお金を使ったの？		
------------	--	--

歳入（収入）の内容	・・・	3
-----------	-----	---

歳出（支出）の内容	・・・	6
-----------	-----	---

歳出（支出）の目的別の使い道	・・・	9
----------------	-----	---

特別会計・企業会計の内容	・・・	10
--------------	-----	----

市債（借金）はいくらあるの？	・・・	12
----------------	-----	----

貯金はいくらあるの？	・・・	13
------------	-----	----

小松市の財政基準は？	・・・	14
------------	-----	----

主な事業の内容	・・・	15
---------	-----	----

1年間でいくらお金を使ったの？

行政の仕事は広範多岐にわたるので、仕事の目的や種類によって大きく3つに分けることによって収支を明確にしています。

一般会計

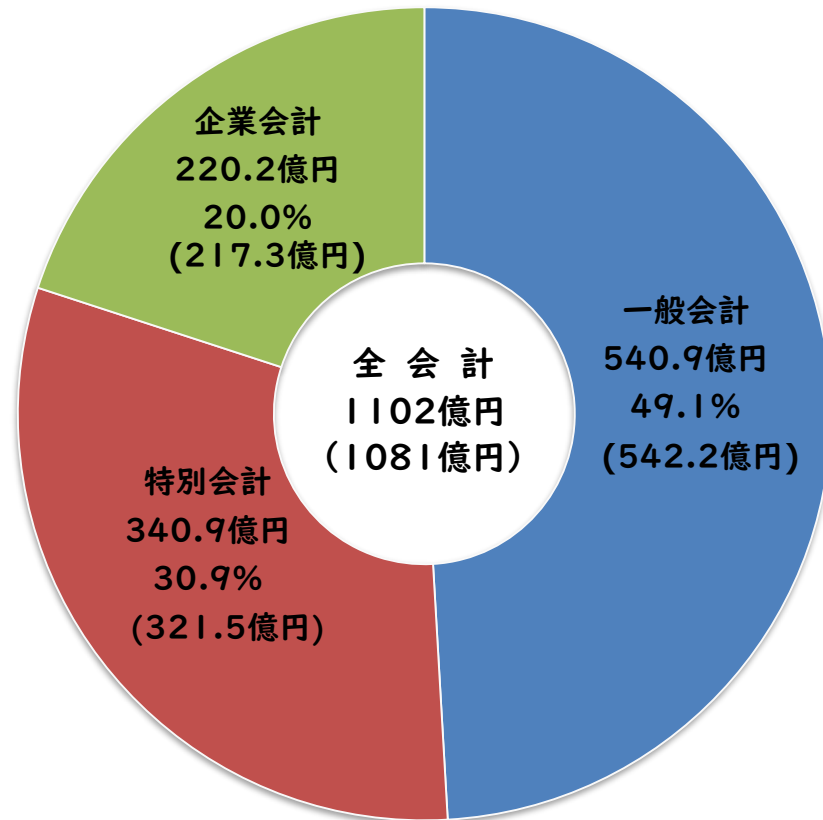
税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など市の基本的な仕事をする会計。

特別会計

国民健康保険、介護保険などの事業は、保険料などの**市税以外の特定の収入によって運営**するもので、一般会計と分けて経理した方が適当です。このような場合に設置するのが特別会計で、小松市では5つの特別会計を設置しています。

企業会計

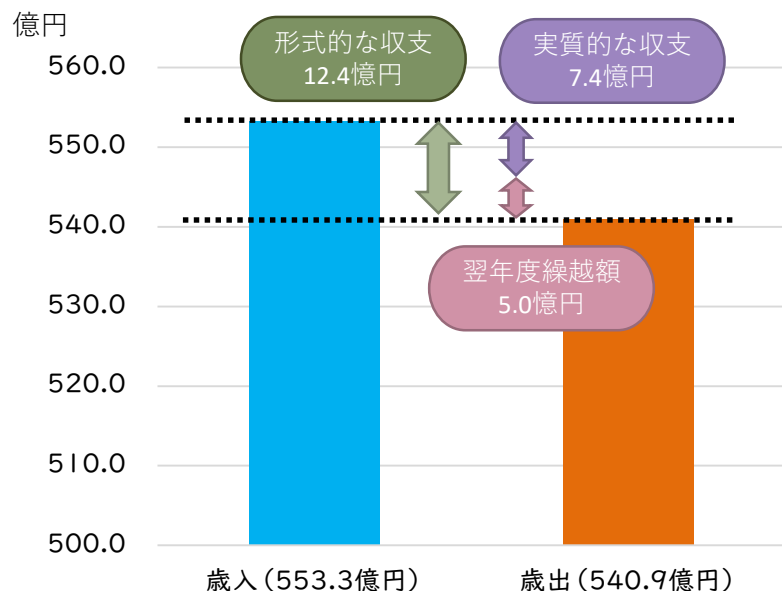
水道や下水道、病院は、料金収入を主な財源として**民間の企業活動に近い仕事をする**事業。このような場合に設置するのが企業会計で、小松市では3つの企業会計を設置しています。



()内は前年度数値

一般会計の内訳は？

項目	金額	説明
A 歳入総額	553.3億円	年間の収入総額
B 歳出総額	540.9億円	年間の支出総額
C 歳入歳出差引額 (=A - B)	12.4億円	形式的な収支（単純な歳入と歳出の差引）
D 翌年度繰越額	5.0億円	令和3年度中に完成しなかった工事代金など、翌年度へ繰り越した事業のために取って置かなければならなかったお金
E 実質収支額 (=C - D)	7.4億円	実質的な収支 歳入総額と歳出総額の純粋な差引きである形式的な収支から、翌年度繰越額を差引いた金額



【実質収支額の使い道】

- ① 半分以上を年度間の財源の不均衡を調整するための **財政調整基金** へ積立て
- ② 残りは **翌年度** に行う事業の財源へ

令和4年度の小松市の
一般会計の決算額は、
歳入が553.3億円
歳出が540.9億円！
それぞれの中身は、次の
ページから紹介するよ！

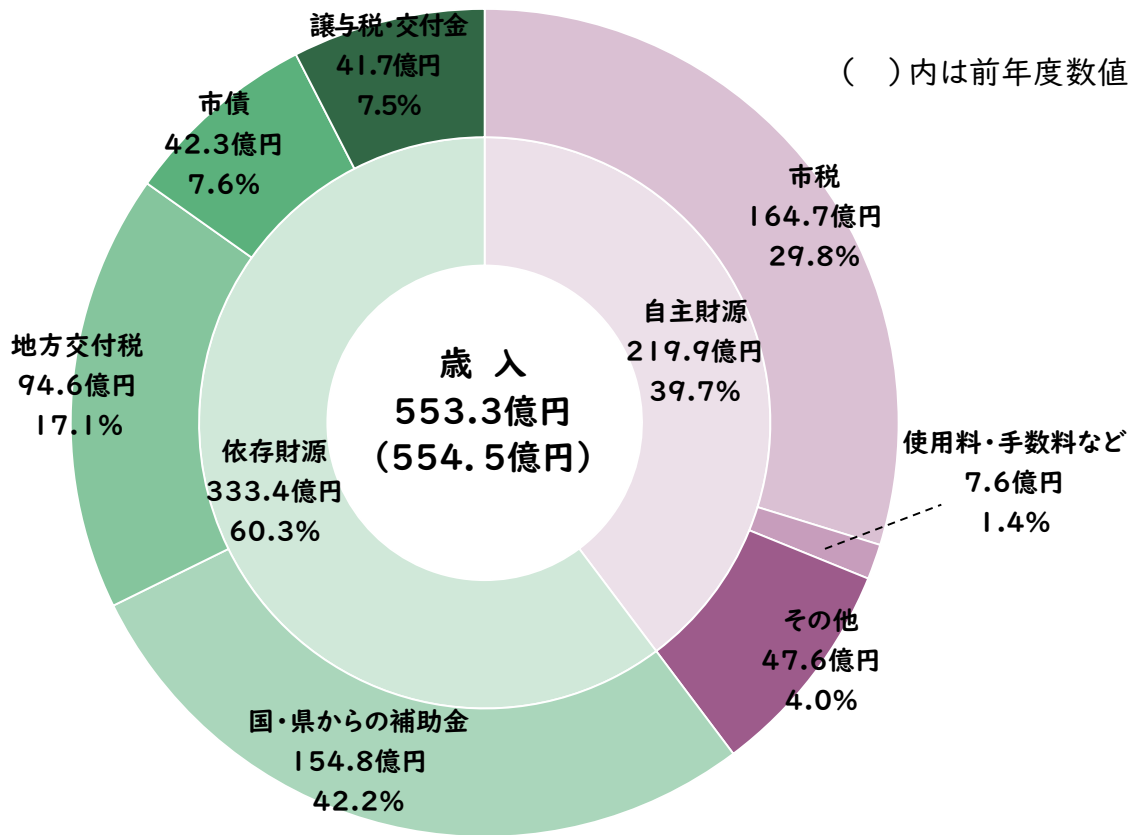


何にお金を使ったの？ 歳入（収入）の内容

歳入の内容

収入で大きな割合を占めているのは、皆さんが納める**市税**（前年度比11.6億円増）で歳入の**29.8%**を占めています。

前年度と比較し、**歳入全体1.2億円減額**しています。



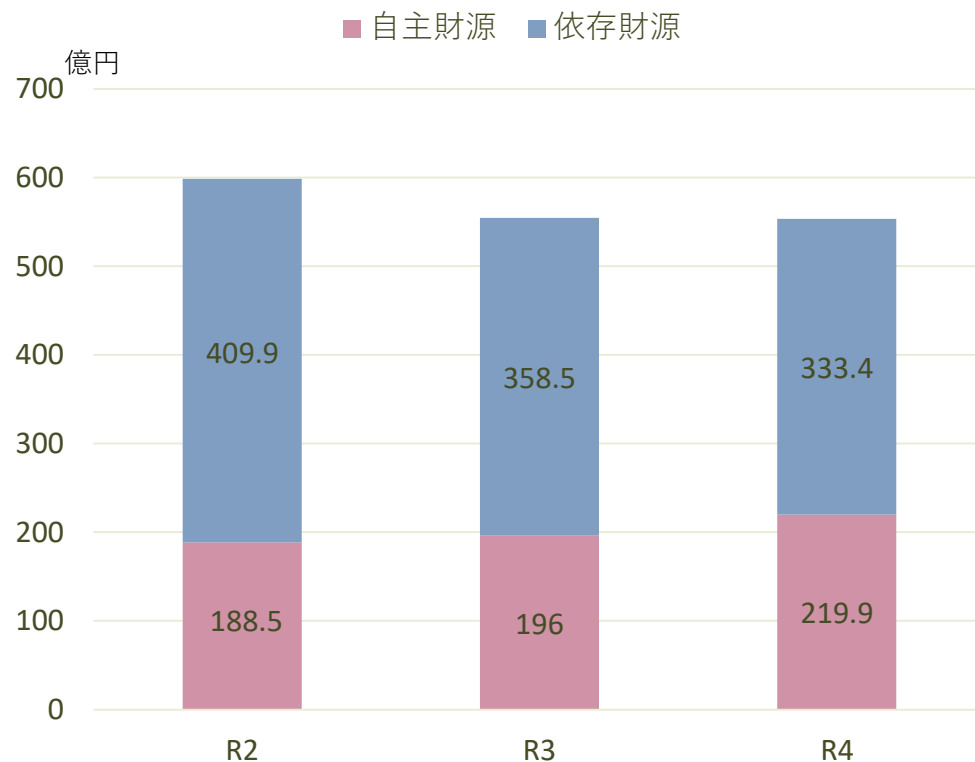
自主財源・依存財源とは

自主財源

市が自主的に集めることができる財源
(例) 市税, 使用料や手数料など

依存財源

国や県により決定される財源
(例) 国・県支出金, 地方交付税,
地方譲与税, 市債など

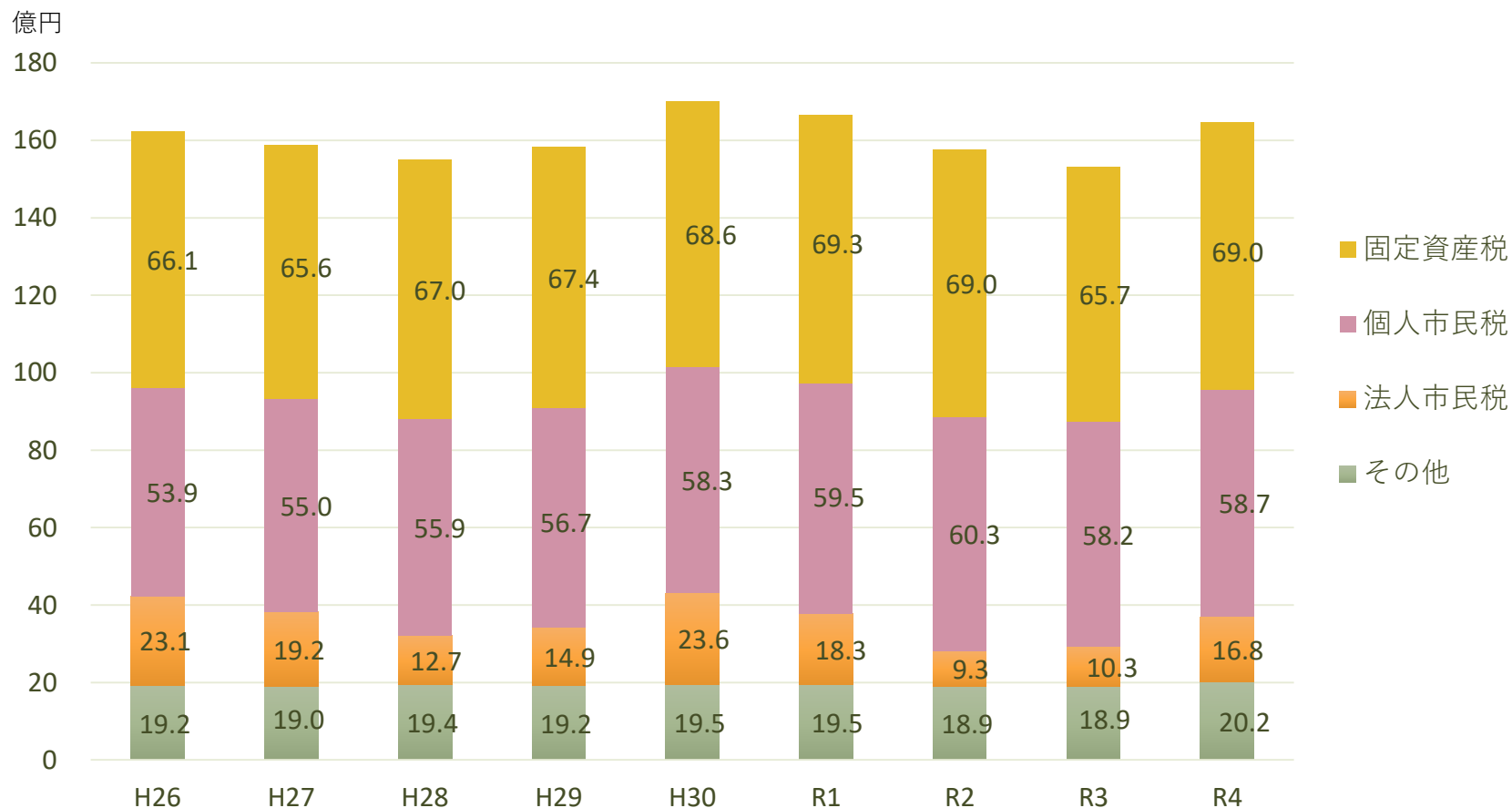


直間比率見直し（直接税よりも間接税を上げることによって、安定した税収の割合を高めようという考え方）により、**依存財源が増加する傾向**がありますが、**自主財源の確保**に努めながら、様々な財源を活用し、まちの発展やくらしの充実を図っています。

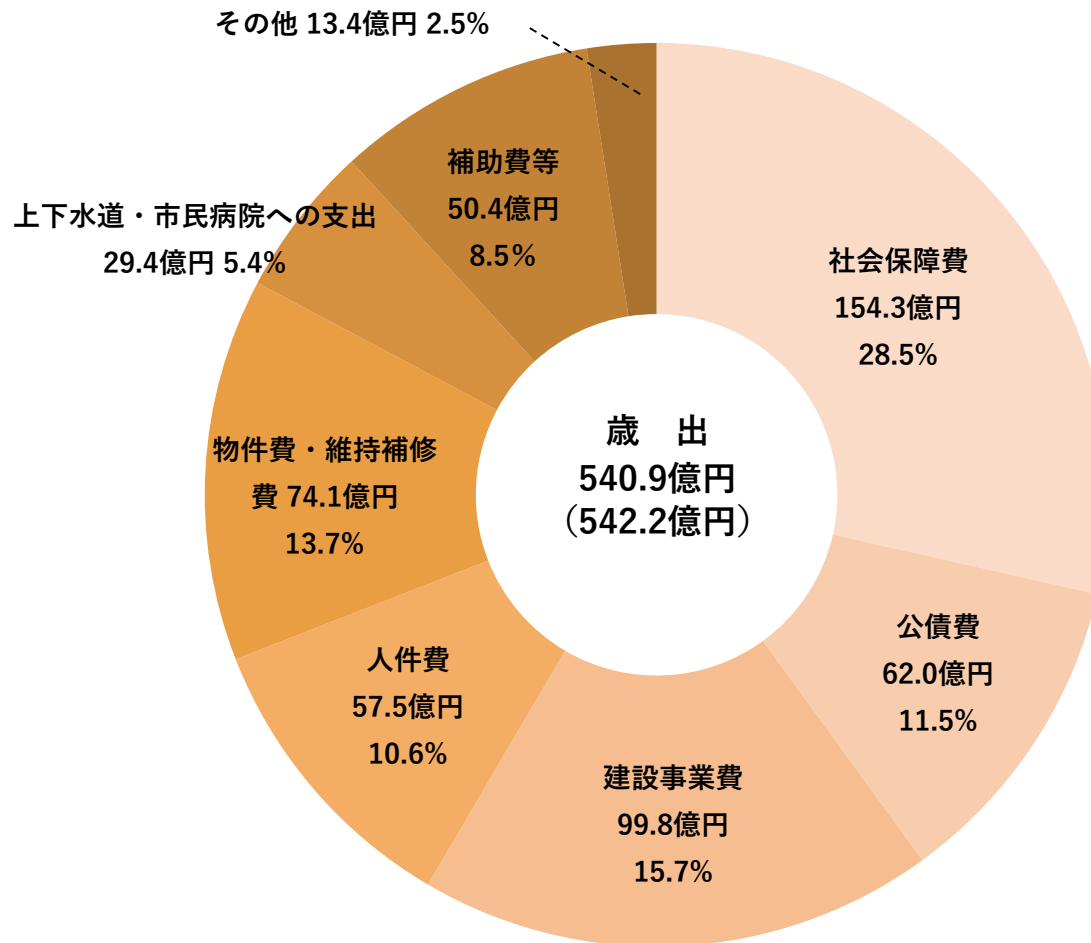
市税の推移を見てみよう

平成21年度以降，リーマンショック後は150億円～160億円程度で推移し，平成30年度には製造業の好況などにより170億円に達しました。

令和4年度は**新型コロナウイルス感染症**の影響等で減少していた法人市民税がコロナ禍前の水準まで回復し，**前年度比11.6億円増の164.7億円**となりました。



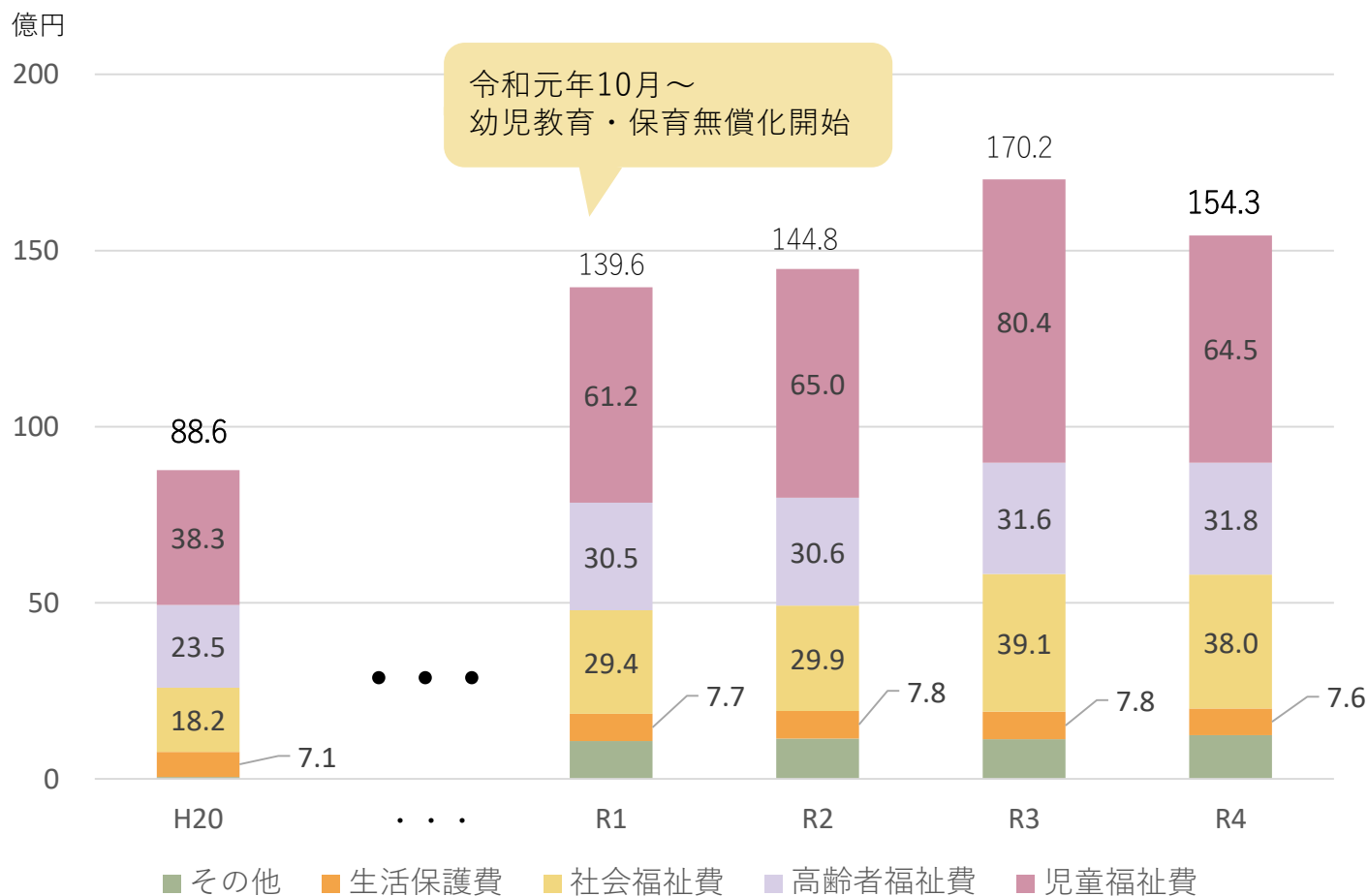
何にお金を使ったの？ 歳出（支出）の内容



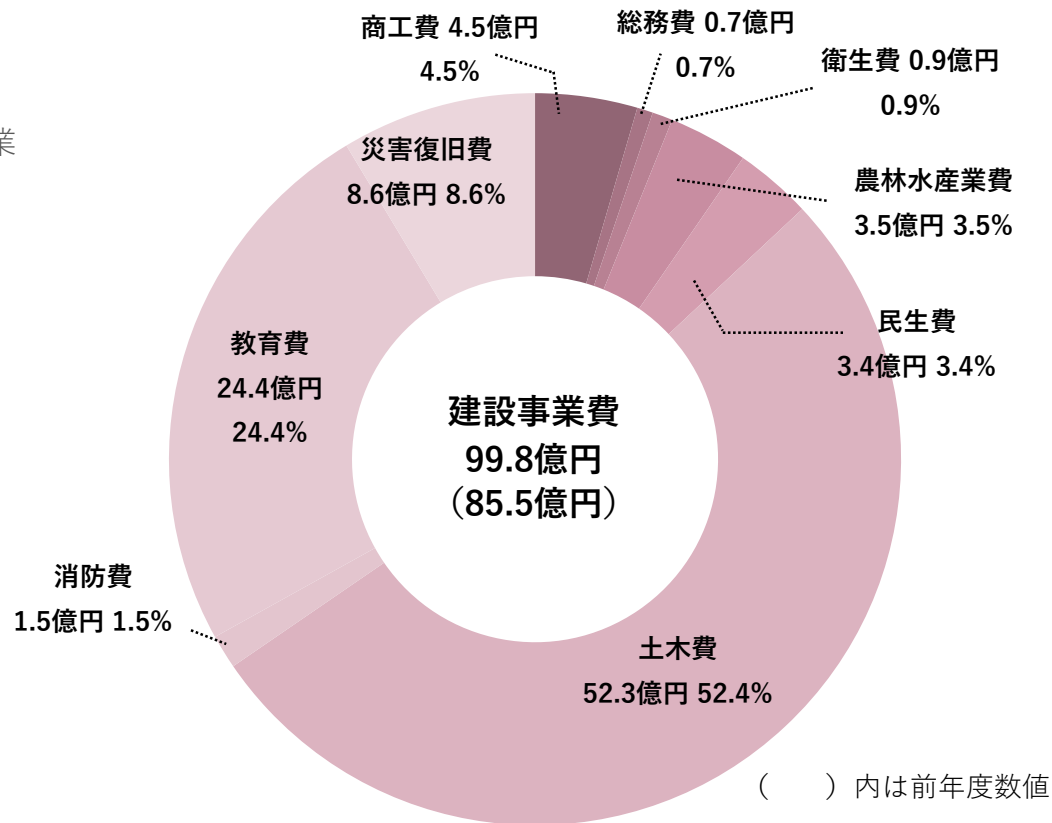
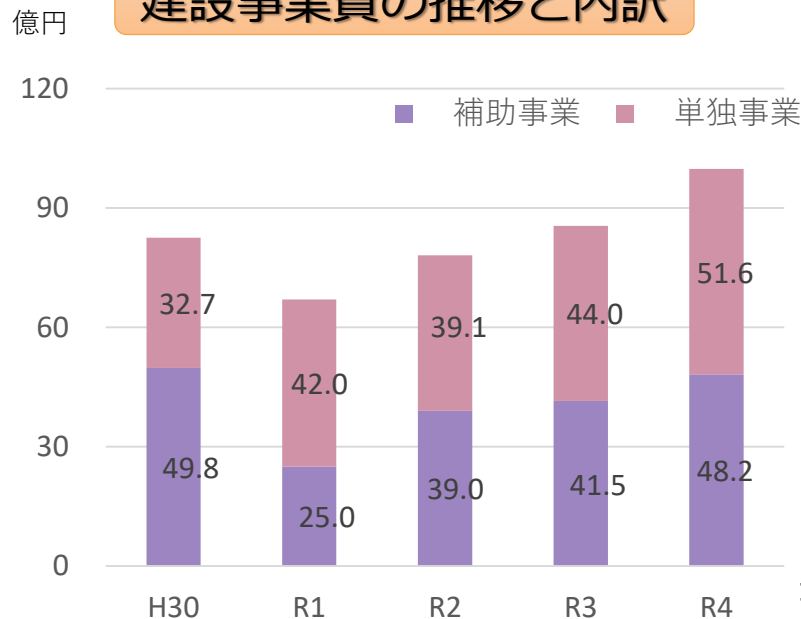
() 内は前年度数値

社会保障費の推移

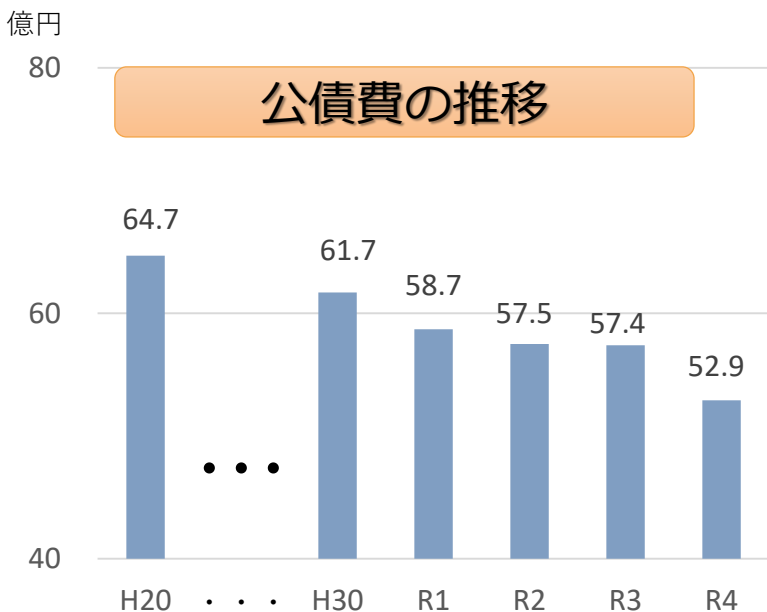
社会保障費は年々増加しており、平成20年度と比べて約2倍になっている。前年度に**子育て世帯臨時特別給付金**など大きな事業があったため前年と比べると**15.9億円減少**。



建設事業費の推移と内訳



公債費の推移



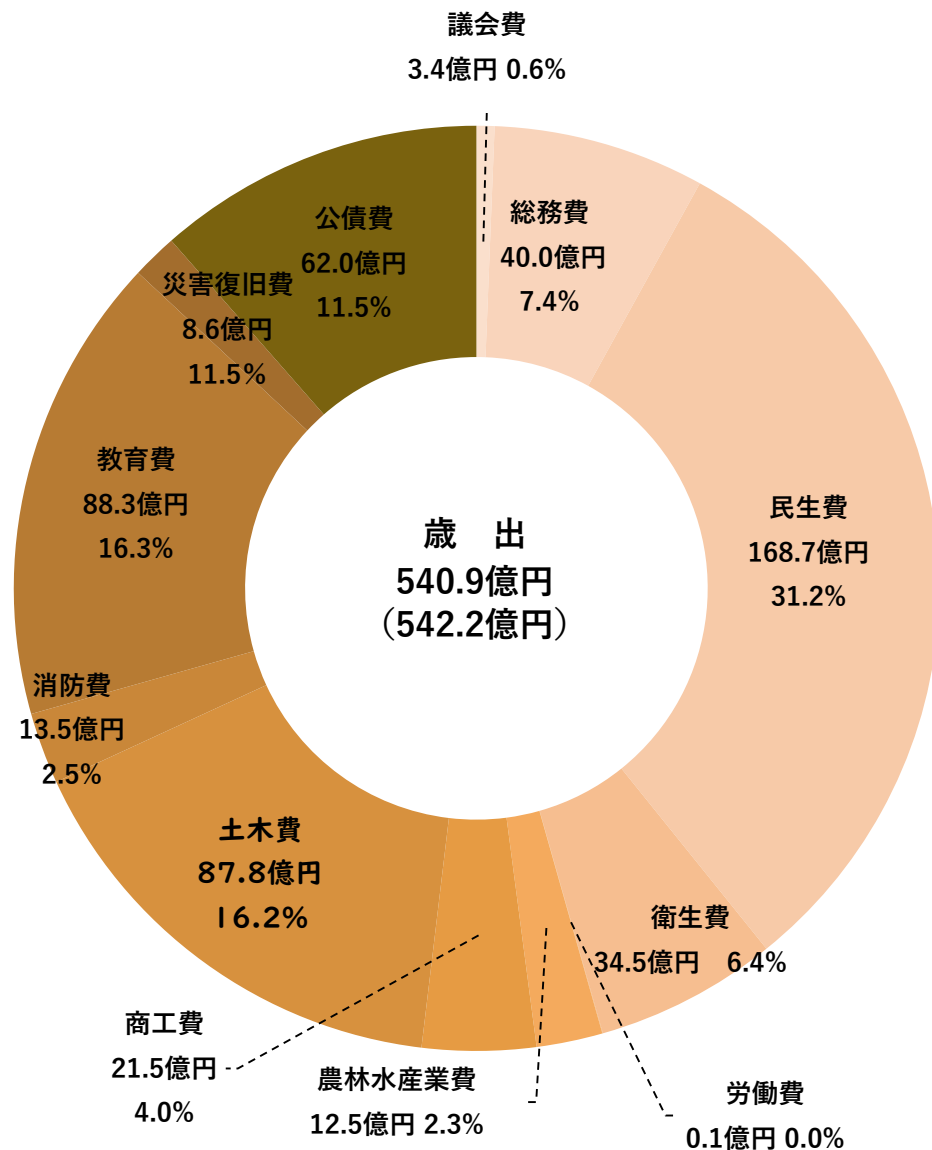
建設事業費は、北陸新幹線小松駅開業に向けた駅周辺整備や、幸八幡線の整備、学校改修などの**大型建設事業が増加**したことや、8月4日の大雨災害に係る災害復旧費が増加したことから、昨年度から**14.3億円増加**しました。

公債費は、平成22年度の70.0億円をピークに減少傾向で、令和4年度は52.9億円となりました。

今後も市債（借金）の発行を抑制しつつ、まちの発展・くらしの充実に取り組みます。

歳出（支出）の目的別の使い道

- 議会費… 議会の運営
- 総務費… 市政の運営，税金や戸籍の事務など
- 民生費… 医療や介護，子どもや障がいのある方，お年寄りへの福祉サービスなど
- 衛生費… 母と子やお年寄りの保健の充実，ごみ処理など生活環境の整備
- 農林水産業費… 農林水産業，中山間地域の振興
- 商工費… 商工業振興，産業の育成・誘致など
- 土木費… 道路・公園・住宅などの管理・整備
- 消防費… 消防の活動，防災整備
- 教育費… 学校教育・生涯学習・文化振興など
- 災害復旧費… 災害によって受けた被害の復旧など
- 公債費… 過去に借入れた借金の返済



() 内は前年度数値

特別会計・企業会計の内容

特別会計（5会計）

（単位：億円）

会 計 名	収 入	支 出	差 引	事 業 内 容
国民健康保険	96.5	96.5	-	自営業者や退職者などの医療保険
介 護 保 険	100.1	97.0	3.1	施設介護，在宅介護等の保険
後期高齢者医療	17.3	17.3	-	広域連合による75歳以上の医療保険
産 業 団 地	20.6	20.6	-	産業団地の造成
公 債 管 理	109.1	109.1	-	借金の返済管理
合 計	343.6	340.5	3.1	

特別会計の仕組み

特別会計は，特定の目的のために一般会計から独立して収入支出を計算することが便利な場合に設置する会計です。地方公共団体では，特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって特定の歳出に充てるために，一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に条例で設置することができることとされています。

特別会計・企業会計の内容

企業会計（3会計）

（単位：億円）

会 計 名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水 道	27.2	22.5	4.7	1.9	8.3	▲ 6.4
下 水 道	41.2	39.0	2.2	28.2	48.0	▲ 19.8
市 民 病 院	101.1	92.7	8.4	7.6	9.6	▲ 2.0
合 計	169.5	154.2	15.3	37.7	65.9	▲ 28.2

企業会計の仕組み

企業会計には2つの財布があります。

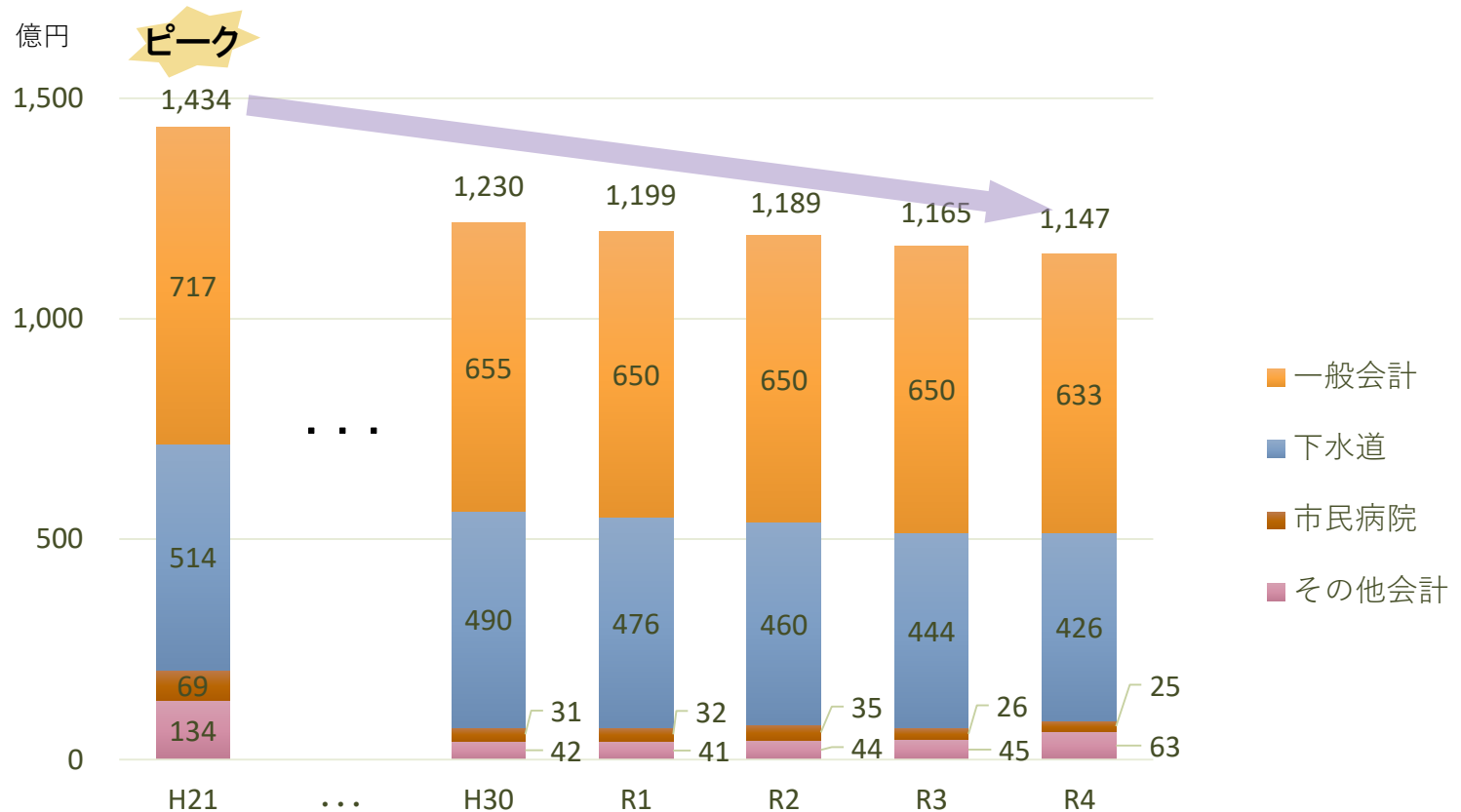
[収益的収支]… 事業を運営するために1年間にかかった経費と収入を管理する財布。事業の黒字・赤字はこの財布の中身を見れば分かる。

[資本的収支]… 事業の運営とは別に、施設の建設や設備投資の収支をやりくりする財布。借金の借入・返済もこの財布で管理している。

このほかに、事業を運営して生じる純利益や現金支出の伴わない費用から生じる内部留保資金があります。上の表では、**資本的収支が赤字になっていますが、不足分は内部留保資金で補っています。**



市債（借金）はいくらあるの？

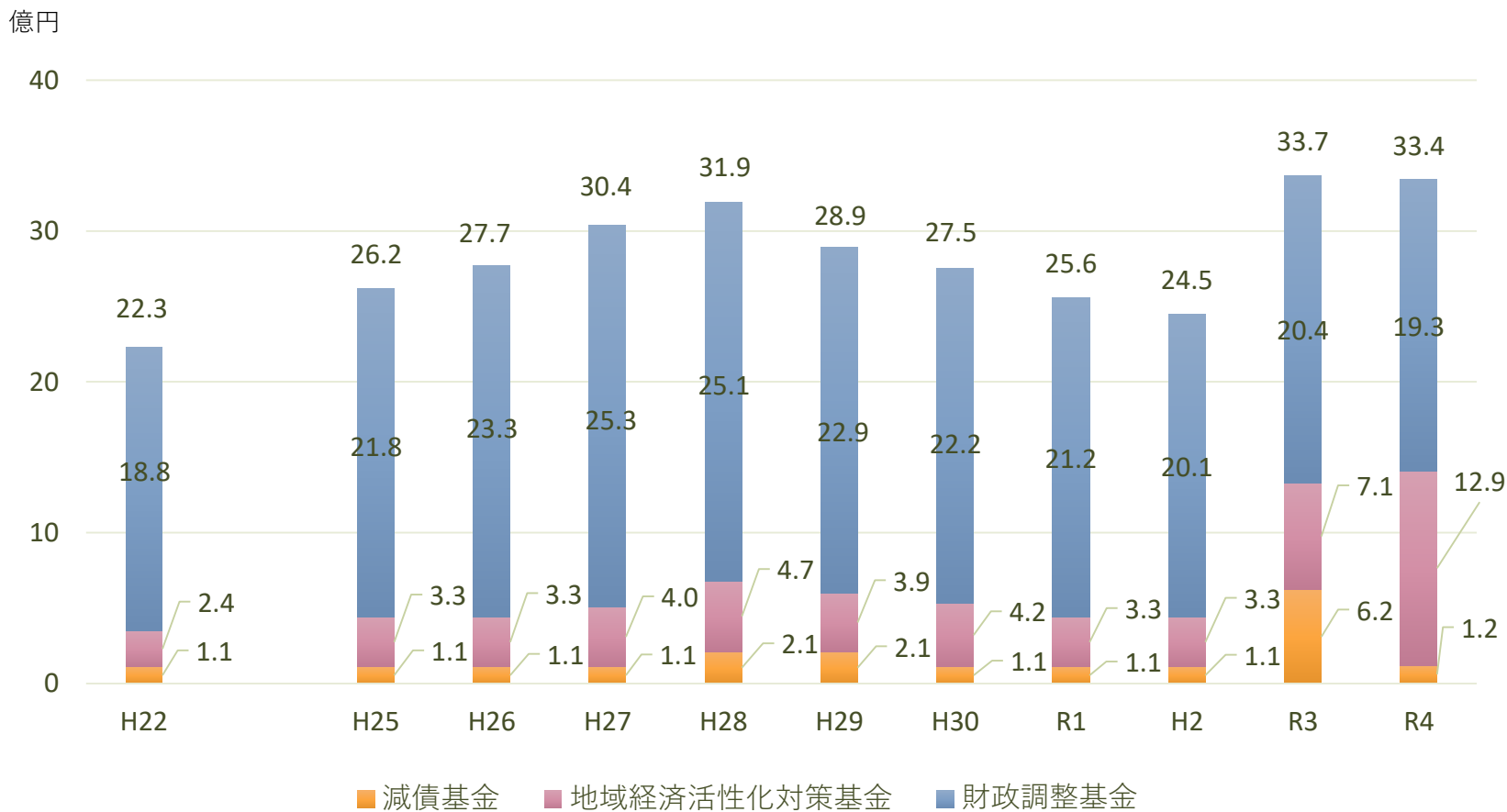


小松市の市債（借金）は、平成21年度の1,434億円をピークに**借入の抑制や繰上返済**を行うなど、平成22年度以降は減少傾向。

令和4年度は繰上返済を行ったため**約18億円改善**し、全会計の残高は約1,147億円となりました。

貯金はいくらあるの？

貯金（主要 3 基金）は、**財源調整等のために確保**するもので、令和4年度末は**33.4億円**。
今後も、様々な財政需要に対応できるよう貯金を確保しつつ、将来負担軽減へ取り組みます。



小松市の財政水準は？

令和4年度の普通会計決算を全国の類似都市（29市）や県内11市と比べてみましょう

財政力の強さ（財政力指数）

小松市	0.668	小松市の順位	
類似29都市平均	0.758	第20位	↑
県内11市平均	0.540	第3位	→

※財政力指数

必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指数。数値が大きいほど財政力が強い。

収入に対する借金返済の割合（実質公債費比率）

小松市	11.7%	小松市の順位	
類似29都市平均	5.6%	第29位	→
県内11市平均	9.4%	第8位	→

※実質公債費比率

収入額のうち借金の返済に使った金額の割合。数値が大きいほど借金返済の負担が重い。

財政の弾力性（経常収支比率）

小松市	91.3%	小松市の順位	
類似29都市平均	90.6%	第13位	↓
県内11市平均	92.5%	第7位	↑

※経常収支比率

市税などの経常的な収入に対する経常的な経費の割合。数値が大きいほど財政の弾力性が低く、自由な政策に使えるお金が少ない。

収入に対する借金残高の割合（将来負担比率）

小松市	112.3%	小松市の順位	
類似29都市平均	20.7%	第28位	↑
県内11市平均	51.8%	第10位	↑

※将来負担比率

収入額に対する市債などの負債残高の割合。数値が大きいほど将来支払う負債の残高が多い。

矢印は前年度との比較です

※類似都市とは・・・

小松市と同じ類型（人口が10万人以上15万人未満、産業構造が第2次産業＋第3次産業が90％以上かつ第3次産業が65％未満）の都市で、全国に29団体あります。

主な事業の内容



1. 北陸新幹線小松駅開業に向けて

(単位：千円)

◆ 小松駅ターミナルプラン推進費	駅東西広場、高架下観光交流センターの整備	1,373,485
◆ 小松駅東地区複合ビル用地取得費	駅周辺のビジネス・交流の場の創出に向けて	258,291
◆ 新幹線小松駅「こまつの美」展示費	新幹線駅構内と観光交流センター内を九谷焼や美術品で彩り魅力発信	13,300
◆ 観光ブランド力・誘客推進費	小松駅周辺におけるユニバーサル案内サインの整備	30,772
◆ 北陸新幹線建設推進費	新幹線建設への負担金	43,826
◆ こまつ新交流ビジョンプロジェクト推進費	新交流時代に好循環を生み出す観光業を目指して	1,631
◆ 北陸新幹線開業プロモーション費	シェアサイクルの整備、メディアを活用した魅力発信	46,509
◆ 小松農産物販路拡大費	小松産農作物を活用した「こまつ駅弁」を公民連携で開発	1,902
◆ 次世代型地域交通推進費	新幹線駅-空港間の自動運転バス実装事業、小松版MaaSの構築等	36,777
◆ 小松駅高架下観光交流施設整備費	新幹線小松駅観光交流センターのラウンジ整備	0
◆ 北陸新幹線小松駅開業カウントダウン費	新幹線小松駅開業1年前カウントダウンイベントの開催	5,277
◆ 小松市観光交流センター運営準備費	R5年観光交流センターオープンに向けて	2,000

主な事業の内容

2. まちの成長・発展に向けて

(単位：千円)

◆ 幸八幡線整備費	国道305号と8号を繋ぐ道路整備	662,929
◆ 安宅新地区土地区画整理費	新産業団地造成	490,200
◆ 新産業団地調査費	新産業団地造成に向けた適地調査	3,109
◆ 栗津駅周辺整備費	東西広場基本設計や円形交差点交通社会実験に着手	65,359
◆ スカイパークこまつ共生の丘駐車場整備費	新たに50台分の駐車場を整備	25,022
◆ 橋りょう改修等整備費	点検業務，補修工事	173,213
◆ 特別道路整備費	金屋花坂線外，島田蛭川線等	203,725
◆ 公衆街路灯L E D化推進費	町内の街路灯のL E D化を促進	1,570
◆ 町内道路改良舗装費補助金	50町の町道への補助金	37,779
◆ 企業誘致推進費	市内への企業誘致活動費，企業立地助成金	138,018



主な事業の内容

3. 新型コロナウイルス、物価高騰対策

(単位：千円)

◆ 子育て世帯生活支援特別給付金	ひとり親、住民税非課税世帯に子ども1人あたり5万円支給	93,711
◆ 生活支援臨時福祉給付金	R4年度住民税非課税世帯等に10万円支給	203,834
◆ プレミアム付商品券発行費	生活者支援・地元経済の活性化	459,827
◆ 学校・こども園等の給食材料価格高騰対策	給食にかかる原材料価格高騰分を支援	30,386
◆ 原油価格高騰対策事業者支援費	電気・ガス等の料金高騰の影響から、市内中小企業者の事業継続を支援	191,647

4. 観光・文化の推進

(単位：千円)



◆ 産業観光推進費	九谷焼や繊維、石材の工場を見学できるオープンファクトリーイベントの実施等	14,201
◆ 九谷でおもてなし推進費	家庭の食卓や市内企業(店舗)における九谷焼の利用を促進	1,839
◆ こまつ五彩ブランド推進費	九谷焼の誘客拡大事業への補助金、能美市と連携したKUTANism等	25,336
◆ 加賀国府こまつ歴史の里整備費	河田山古墳群史跡資料館リニューアル	59,516
◆ いしかわ百万石文化祭2023開催準備費	国民文化祭プレイベントの実施	5,000

主な事業の内容

5. 環境・景観の保全

(単位：千円)

◆ SDGs未来都市推進費	再生可能エネルギー設備設置，木場潟流し船運航	16,722
◆ 森林環境保全推進費	森林整備（丸山・栗津・大杉） 経営管理権集積計画作成（西俣町）	13,795
◆ フローラルこまつ推進費	小松運動公園バラ園灌水設置工事，木場潟公園東京 オリパラ練習会場花装飾，小松駅周辺花装飾等	18,707
◆ 小松加賀衛生センターし尿処理施設 改築負担金	汚泥処理施設の改築負担金	1,255



6. スポーツの推進

(単位：千円)

◆ スキー場整備費	ナイター照明設備改修工事，リフト更新工事， ホットハウス設備改修工事等	299,558
◆ 末広陸上競技場改修費	事前合宿国選手・スタッフの感染症対策	169,089
◆ 体育施設整備費	スポーツ施設の証明LED化等	57,085
◆ 小松総合体育館改修費	空調設備，照明LED化等	205,110
◆ 末広野球場改修費	証明LED化，スコアボード改修等（実施設計）	15,799
◆ アジアパシフィックカヌー大会開催費	カヌースプリント協議の国際大会開催	3,000

主な事業の内容



7. 健康・福祉・安心の向上

(単位：千円)

◆ 児童センター施設整備費	旧児童館解体工事，広場整備工事	51,310
◆ 認定こども園等児童運営費	私立認定こども園等の運営費	4,584,447
◆ 私立幼稚園施設利用給付費	子育てのための施設利用給付，預かり保育事業（私立未移行幼稚園）	20,931
◆ 私立認定こども園・保育所施設整備費	こばと第2こども園等への整備補助	202,018
◆ こども医療費	18歳未満の子どもの医療費の自己負担分無料	412,726
◆ 保育士職場環境支援費	保育補助者等の雇用や保育士の住居借上げに対する補助	54,497
◆ おなかの赤ちゃん・ うまれた赤ちゃん給付金	妊娠時，出産時に計10万円の「経済的支援」	99,486
◆ 赤ちゃん紙おむつ定期便費	赤ちゃん世帯への紙おむつの配達と見守り	13,459
◆ 自立支援給付費	障がい福祉サービスの利用に対する給付	2,064,282
◆ 障がい者医療費	保険診療の自己負担分の補助	372,010
◆ 防災体制強化費	防災アプリの導入、災害対策本部の機能強化等	18,978
◆ 除雪費	除雪委託，消雪設備更新	480,068

主な事業の内容

8. 学びのまちづくり

(単位：千円)

◆ ICT教育環境推進費	タブレット, 学習コンテンツ整備	163,861
◆ 小・中学校校舎等改修費	今江小, 中海小, 国府中, 板津中等	1,117,594
◆ 市立高校改修費	アクティブラーニング教室、LED化等リニューアル	21,165
◆ 学びを深める学校づくり費	学校備品(教科教材、体育備品等)を計画的に更新	27,676
◆ 学習等供用施設建設費	沖地区, 安宅地区他	38,197
◆ 公立小松大学運営費	大学運営のへの交付	211,151
◆ こまつ市民大学運営費	生涯学習環境の充実のため, 24講座を実施	2,570
◆ 町内会等活動・施設整備支援費	地域協議会活動支援, ファシリテーターの育成	45,367
◆ ひととものづくり科学館魅力アップ費	サイエンスヒルズこまつの企画展示, 科学展示のコンテンツ作成	134,556
◆ 未来型図書館づくり推進費	基本構想の策定、図書館エディター養成講座の開催	6,340





[発行] 令和4年10月 小松市総合政策部財政課

〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地

T E L : 0761-24-8144 (直通)

F A X : 0761-24-8190

メール : zaisei@city.komatsu.lg.jp

H P : <http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/>